

# AREC・Fiiプラザ 第153回リレー講演会

## 品質管理・生産管理分野

■日時：平成26年2月20日（木） 15:00~18:00 ※終了後、交流会開催

■会場：AREC [上田市産学官連携支援施設] 4階

(上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 Tel: 0268-21-4377)

### 講演1

15:00~16:00

#### 演題 『ASBグループにおけるインド工場の役割と課題』

講師：日精エー・エス・ビー機械株式会社 生産部長 近藤孝一 氏

**概要** 当社がインドに生産子会社を設立してから17年目に突入いたしました。スタート当時は主に同一製品の繰り返し生産を行っていましたが、徐々にインド工場での機能を拡充し個別受注生産にも対応できる体制・仕組み作りを進め、現在では双方の生産方式を取り入れたミックス生産体制を持つ当社グループの重要な生産拠点として、大きな役割を果たしています。生産管理の基本は「要求される品質の製品を、要求される時期に、要求量だけを、効率的に生産する」ための仕組み作りという見地から、当社が次にチャレンジするインド工場の機能拡大策およびその課題に関しご紹介いたします。

### 講演2

16:00~17:00

#### 演題 『自工程完結とダントツ活動で「世界トップ品質」を目指す』

講師：アート金属工業株式会社 品質保証部長 長田英孝 氏

**概要** アート金属では、中期経営計画「チャレンジ15」における品質向上活動として、「自工程完結」と「ダントツ活動」の2本柱で取り組んでいます。工程保証度評価で弱点を抽出し、ダントツ活動で技術の深掘りを行い、弱点を強みに変えることにより、品質のスパイラルアップを計っています。これらの活動には人財育成も大変重要な要素です。弊社では現場力をアップさせるため、創意くふう提案制度やQCサークル活動等を活用しています。世界トップ品質を目指した弊社の活動について紹介させていただきます。

休憩

### 講演3

17:00~18:00

#### 演題 『うちのは大丈夫ですから』

講師：諏訪東京理科大学 経営情報学部 経営情報学科 教授 奥原正夫 氏

**概要** 品質保証とは、消費者が要求する品質が十分満たされることを保証するために、生産者が行う体系的活動と定義されています。品質保証を一言でいうならば、お客様に「うちのは大丈夫です」と言えることと思います。「大丈夫です」といえる根拠は何でしょうか、その自信はどの程度でしょうか？ 日本においては、品質保証の考え方が時代とともに、補償から検査へ、検査から製造へ、製造から設計へとその場を移り変えています。場あるいはフェーズを移り変えざるを得ない理由はなににあるのでしょうか。今回は、各フェーズでの品質保証の考え方と品質管理の道具の使い方についてお話しいたします。

主催：AREC・Fiiプラザ／一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター 共催：公益財団法人長野県テクノ財団 浅間テクノポリス地

●お申込先 AREC・Fiiプラザ事務局 宛

メール (mousikomi@arecplaza.jp) またはファックス (0268-21-4382) でお申し込みください。

AREC・Fiiプラザ 第153回リレー講演会 参加申込書

(平成26年2月20日)

企業・機関名			
参加者名			
所属・役職		電話番号	
メールアドレス		ファックス番号	

※ご記入いただいた個人情報(御社名、所属・役職、氏名)は受付名簿としてのみ使用し、他の用途には一切利用いたしません